

# 新型コロナウイルス感染症に関する 事業継続計画

2020（令和2）年4月7日

株式会社 木 下 組

## 1. 計画の策定

### (1) 新型コロナウイルス感染症に関する事業継続計画の意義・目的

新型コロナウイルスは世界的規模で瞬く間に広がり、日本における感染者は4月6日20時30分現在44都道府県の計3,976人、死者は計93人となりました。

本日7日、政府から「新型コロナウイルス」による爆発的な感染拡大や、医療崩壊の防止対策として、7都道府県を対象に「緊急事態宣言」が発令されることになりました。

長野県内においても感染者は徐々に広まりつつあり、当社においても万一に備えた「防疫体制の構築」「感染予防対策」等の事業継続計画を策定します。

### (2) 新型コロナウイルス感染症に関する事業継続計画の検討体制一覧

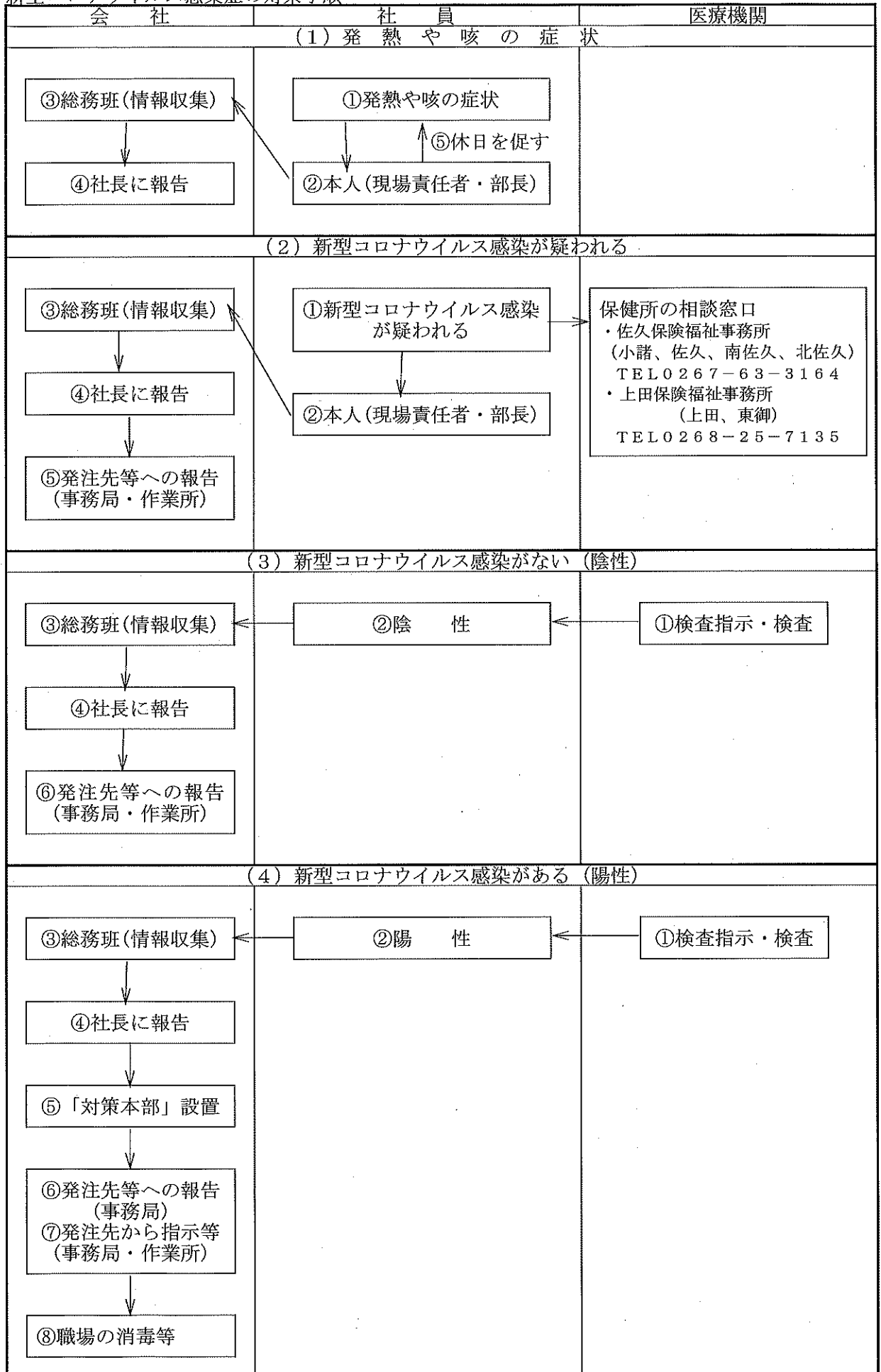
職務	氏名	役割の概要	災害対策本部との関係
代表取締役	依田 幸光	最終的な意思決定を行う	対策本部長
取締役建設本部長	龍野 林一	事業継続計画策定責任者	対策副本部長
管理部長	湯本 和規	事業継続計画策定事務局長	対策本部 事務局長
管理部	中島みゆき	事業継続計画策定事務局長代理	対策本部 総務班長

## 2. 感染予防対策

新型コロナウイルス感染症の感染予防対策について、次の事項を厳守して下さい。

項目	氏名
職場内での感染防止	1. 密閉空間(換気の悪い部屋)を避け、換気を一時間に2度程度行う 2. 密集場所(多くの人が集まる)ことを避け、できるだけ小規模の会合とする 3. 密接場面(近い距離接する)を避け、座席等の間隔を1m以上保つ 4. 会話や発声時は、2m以上離れるように努める 5. 石けんによる手洗い、うがい、消毒をこまめに行う 6. 外来者、顧客、取引先に対し、感染予防に協力を要請する 7. 接触予防の為打ち合わせ等は、できるだけ電話、メール等で済ませる 8. できるだけ「マスク」を着用する
健康保持	1. 疲労の蓄積につながる恐れのある長時間の時間外労働をできるだけ避ける 2. 持病のある人は特に注意し、十分な栄養摂取と睡眠の確保に努める 3. イベントや行事等の参加、飲み会や懇親会等への参加をを極力避ける 4. 発熱や咳等の症状が見られたら、無理をせずに休息(休日)をとる 5. 家族に高齢者や、医療従事者の人は特に感染に留意する 6. 発熱や咳の症状がでたならば自宅待機し、外出を自粛する

3. 新型コロナウイルス感染症の対策手順



4. 「対策本部」指揮命令系統図

